



ポルノ・買春問題研究会 10周年記念講演会

# ポルノが社会に 与える影響

コンビニエンスストアの雑誌コーナー、  
レンタルビデオ店でのアダルトビデオ、  
携帯やパソコンのアダルトサイト・・・

日本社会では、「ポルノ」がいたるところに目につき、子どもたちも簡単に触れることができます。性に関心が高まる中高生、特に男子は、ポルノから多くの性を学んでいると言われています。彼らはポルノからどんなことを学んでいるのでしょうか。ポルノ買春研究会の研究者からお話を伺い、考えていきます。



## 「ポルノはなぜいけないか？」 中里見 博氏

### <プロフィール>

1966年、福岡市生まれ。名古屋大学法学部助手をへて、1999年に福島大学に赴任。現在、福島大学行政政策学類准教授、「憲法」を担当。専門は両性平等論、平和主義論。著書に、『クローズアップ憲法』（法律文化社、2008年）、『ポルノグラフィと性暴力：新たな法規制を求めて』（明石書店、2007年）、『憲法24条+9条：なぜ男女平等がねらわれるのか』（かもがわ出版、2005年）など。名古屋大学大学院法学研究科および米国ミネソタ大学ロースクールLL.M.修了。ポルノグラフィ、売買春を人権と両性平等の観点から批判的に研究する「ポルノ・買春問題研究会」（会員）。

## 「ポルノが若者に与える影響 - 性教育の観点から」

二瓶 由美子氏

### <プロフィール>

1976年、結婚を機に福島に移住。11年間の専業主婦経験を経た後中学校・高等学校社会科の教員免許を生かし、予備校講師、通信制高校講師として、「政治経済」「現代社会」「小論文」を教えながら、福島大学地域政策研究科大学院（行政基礎法専攻）を修了し、桜の聖母短期大学教員となる。

現在、桜の聖母短期大学生活科学科准教授。担当科目：女性と法・憲法・法学・女性学・国際平和論など。



日時：2011年2月20日（日）14：00～16：30

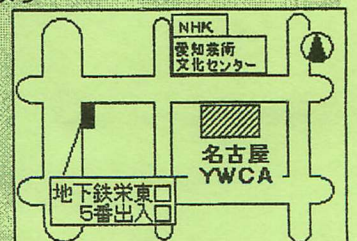
会場：名古屋YWCA ビッグスペース

参加費：1000円 ※障がいのある方のつきそい者は、半額となります

託児あり（有料）：1週間前までに要予約

お問合せ：名古屋YWCA ☎460-0004 名古屋市中区新栄町2-3

TEL/052-961-7707 (YWCA 代表) FAX/052-961-7719



共催：名古屋YWCA 運営委員会◆ポルノ・買春問題研究会